

平成22年度一般会計補正予算説明資料

6款 農林水産業費  
1項 農業費  
6目 農作物対策費

生産振興課(内線:7417)  
(単位:千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 平成22年産米価格 低下緊急融資利子助 成事業	〔債務負担行為〕 0 0	〔債務負担行為〕 9,291 1,307	〔債務負担行為〕 9,291 1,307				〔債務負担行為〕 9,291 1,307	
トータルコスト	0	2,114	2,114	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	制度の発動に係る連絡調整、補助金交付事務				
工程表の政策目標(指標)								

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

市場への供給過剰に伴う米価下落及び本年夏の記録的な猛暑による品質低下により、稲作農家、特に大規模稲作農家は資材費等の支払いを年末に控え、資金不足に陥ることが予想される。  
米戸別所得補償モデル対策により、本年産米の販売価格が標準的な販売価格を下回る場合に交付金(変動払い)が交付されるが来年3月頃になることから、再生産の開始時期に間に合わない恐れがある。  
このため、米価下落の影響を受けた稲作農家に農協等が融資する経営安定資金に対して利子助成し、次年度に向けた生産意欲の高揚を図る。  
※農家の資金繰りに応じた貸付実行が出来るよう、議決前の貸付も対象とする。

2 主な事業内容

区分	内容
末端金利	0%
基準金利	2.65%(平成22年10月20日現在)
事業主体	鳥取県農業協同組合中央会
利子補給期間	3年以内
貸付時期	随時(発動～年度末)
利子補給割合	県1/3、農業団体2/3 (市町村負担の有無は任意)
融資基準額	米概算金の低下見込額(25,000円/10a)
融資機関	各JAまたはJA鳥取信連
融資対象	・原則として天災資金、公庫資金の対象とならない場合、またはその上限を超えて融資が必要な場合 ・天災資金等が発動するまでのつなぎ融資が必要な場合

※融資枠 6億円

3 債務負担行為

平成22年産米価格低下緊急融資利子助成

補正前	0千円
補正	9,291千円(平成23年度～25年度)
合計	9,291千円(平成23年度～25年度)

4 これまでの取り組み状況、改善点

- 米在庫量の増加により販売価格が低下しており、平成22年産米の概算金は前年より2,000円/60kg下げて、農家への支払いが行われている。
- これに加え、夏季の高温の影響で、1等米の比率が26%(前年は86%)と低下しており、稲作農家の資金繰りが悪化していることから、米価格の低下見込額を緊急融資し、農家の資金繰りを支援しなければ、農家の生産意欲が低下する可能性がある。
- 団体等からも要望があり、農家の経営安定を図る必要がある。

